

能登半島地震による地盤の液状化



災害状況図



2007年3月25日9時41分に能登半島沖の海域を震源とするマグニチュード6.9の地震が発生し、地震のゆれで海岸付近では地盤の液状化が発生したんだ。

空中写真を見ると、液状化した地面が薄茶色になっていて地下の砂が地表に噴出したことがわかるよ。

海を埋め立てた場所では、周囲を水面で囲まれて地下水位が高くなりやすく、液状化に注意が必要なんだ。



空中写真 2007年3月26日撮影



色別標高図

